



第47回日本バイオマテリアル学会大会 寄附金趣意書

ご協力のお願い

第47回日本バイオマテリアル学会大会

大会長 清水 達也

(東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 所長・教授)

募集趣意書

謹啓 貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本バイオマテリアル学会は、生体に使用する材料およびその応用に関する科学・技術を発展・向上させることを目的とし、1978年12月4日に設立されました。医歯薬学分野、理工学分野などの異分野間の融合学際領域の学問として、またその実用化により医療の発展と患者様のQuality of Life (QOL) の向上の実現を目指し、大学、国公立研究機関、企業の研究者、規制当局、さらには臨床医師・歯科医師を中心に広い専門分野の約1,600名の会員で構成されています。例年11月に開催される本学会大会では、700名を超える参加者のもと、400件以上の発表が行われています。これも、ひとえに日頃より日本バイオマテリアル学会に対して格別のご支援、ご援助をいただいている企業の皆様のお蔭であると深く感謝しております。

第47回日本バイオマテリアル学会大会は2025年11月9日(日)～11日(火)の3日間にわたり東京たま未来メッセ(東京)において開催いたします。東京たま未来メッセは2022年に開業したばかりの新しい施設で、八王子駅から徒歩数分の距離にあります。八王子は新宿や横浜から約40分で意外と好立地であり、少し足を延ばせば海外の方にも人気の高尾山など自然豊かな地域であることも特徴です。また、近隣には医療機器メーカーの開発拠点やバイオマテリアル研究者が所属する大学も点在しており、国内外のバイオマテリアル研究者が集う格好の場所と考えます。

今回の大会のテーマは「翔べ! バイオマテリアル -新領域を切り拓く挑戦者たち-」と致しました。当学会ではこれまでに抗血栓・生体適合性材料、細胞シートを用いたティッシュエンジニアリング、ナノ粒子を用いたドラッグデリバリーシステムなどユニークなバイオマテリアルが創造され、医学の新領域を切り拓いてきました。近年、バイオマテリアルのカバー範囲は医学にとどまらず、例えばティッシュエンジニアリングで培われた手法が細胞性食品(いわゆる培養肉)に応用されたり、宇宙空間における無重力条件下細胞培養に展開したり、新しい領域に広がっております。これに伴い、国内アカデミアのみならず海外で活躍したり、スタートアップを立ち上げたり、多様な研究者が生まれる動きが出てきています。そこで本学会大会は、これらの新しい研究領域、様々な分野で活躍する研究者に焦点を当て、参加される方々に飛躍するバイオマテリアルの最新状況を知っていただく魅力的なプログラムを計画しています。さらに、2025年11月9日(日)午後には若手研究者向けの発表会も企画しており、新領域を切り拓くバイオマテリアル研究者の育成にも取り組みたいと考えています。

本学会大会は、会員の参加費を基本に運営することとしておりますが、実り多い学会大会にするためには会員の参加費のみですべての経費をまかなうことができません。是非とも大会開催の趣旨にご賛同を賜り、ご支援をいただきますよう伏してお願い申し上げます。

本来であれば、直接お伺いしてご挨拶申し上げるべきところ大変恐縮ではございますが、本書面にて、大会へのご参加とご支援をお願いさせていただきます。お許しください。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展を祈念いたしております。

謹白

2024年11月吉日

第47回日本バイオマテリアル学会大会
大会長 清水 達也
(東京女子医科大学 先端生命医科学研究所)

開催概要

1. 会議の名称および代表者
第47回日本バイオマテリアル学会大会
大会長 清水 達也（東京女子医科大学 先端生命医科学研究所）

2. 学会の内容
会期：2025年11月9日（日）～11日（火）
会場：東京たま未来メッセ
（〒192-0046 東京都八王子市明神町3丁目19-2）
開催形式：対面型

3. 主催・協賛
主催：日本バイオマテリアル学会
協賛：依頼中

4. 組織委員

石川邦夫	九州大学	松本卓也	岡山大学
中野貴由	大阪大学	京本政之	京セラ(株)
松田秀一	京都大学	岩崎泰彦	関西大学
篠崎 裕	㈱ジーシー	位高啓史	東京科学大学
大矢根綾子	産業技術総合研究所	高井まどか	東京大学
山本雅哉	東北大学	中岡竜介	国立医薬品食品衛生研究所

5. 実行委員長
小林 純（東京女子医科大学 先端生命医科学研究所）

6. 実行委員

相澤 守	明治大学	武岡真司	早稲田大学
秋元 文	お茶の水女子大学	武田直也	早稲田大学
秋山義勝	東京女子医科大学	内藤 瑞	東京大学
朝山章一郎	東京都立大学	長瀬健一	広島大学
岩崎清隆	早稲田大学	中山正道	東京女子医科大学
荏原充宏	物質・材料研究機構	鳴瀧彩絵	東京科学大学
菊地鉄太郎	東京女子医科大学	藤枝俊宣	東京科学大学
木村 剛	東洋大学	松垣あいら	大阪大学
児島千恵	東京科学大学	松永行子	東京大学
近藤 誠	東京大学	山本玲子	物質・材料研究機構
坂口勝久	東京都市大学	山本雅哉	東北大学
高橋宏信	東京女子医科大学	横井太史	東京科学大学

7. 大会概要

- (1) 大会テーマ 「翔べ！バイオマテリアル - 新領域を切り拓く挑戦者たち -」
(2) 参加対象者 日本バイオマテリアル学会会員、大学・国公立研究機関・企業研究者および学生、医師、歯科医師、医療機器・再生医療・製薬企業、規制科学、標準化関係者、その他医療関係者
(3) 参加予定者 700名

- (4) 大会プログラム (予定)
- ① 特別講演 (2 題)
 - ② シンポジウム (4 企画)
 - ③ 教育講演 (4 題)
 - ④ 受賞講演 (10 題)
 - ⑤ 一般演題 (口頭発表・ポスター発表)
 - ⑥ 共催セミナー 6 企画
 - ⑦ 懇親会 (11 月 10 日 (月) 開催予定)
 - ⑧ その他 若手研究者向け共催企画 (2025 年 11 月 9 日 (日) 午後の開催を予定)

8. 大会事務局

東京女子医科大学 先端生命医科学研究所内
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 TWIns
TEL: 03-3353-8112 (内線 43224)
E-mail: jsb47.aa@twmu.ac.jp

9. 大会運営事務局

有限会社ビジョンブリッジ内
〒162-0833 東京都新宿区笹塚町 43 新神楽坂ビル 2 階
TEL: 03-5946-8843
E-mail: jsb47@visionbridge.jp
お問い合わせは、原則メールにてお願いいたします。

10. 大会ホームページ

URL: <https://supportoffice.jp/jsb47/>



11. 振込先口座

銀行名：三菱UFJ銀行 新宿支店
店番：341
口座番号：普通 0838015
口座名義：第47回日本バイオマテリアル学会大会 大会長 清水 達也
口座カナ：ダイヨンジュウナナカイニホンバイオマテリアルガツカイタイカイ シミズ タツヤ

12. 収支予算

【収入】

項目	金額 (円)
(会員) 参加費 事前 @13,000	2,860,000
(会員) 参加費 通常 @16,000	1,120,000
(非会員) 参加費 事前 @24,000	2,400,000
(非会員) 参加費 通常 @30,000	900,000
(学生) 参加費 事前 @5,000	900,000
(学生) 参加費 通常 @6,500	130,000
懇親会費	1,050,000
ランチョンセミナー共催費	3,960,000
展示出展料	2,909,500
バナー広告掲載料	330,000
要旨集・プログラム広告掲載料	1,199,000
寄附金・助成金	700,000
合計	18,458,500

【支出】

項目	金額 (円)
事前運営費	
事前登録関連 (システム関連)	2,300,000
事前登録関連 (サイト関連)	1,000,000
印刷関連(要旨集、ポケットプログラム含む)	1,500,000
事務局関連経費	585,000
当日運営費	
会場費	2,200,000
会場備品・ポスターパネル設営費	1,400,000
展示ブース設営	500,000
機材関連	3,740,000
看板・施工関連	330,000
若手企画関連費	660,000
懇親会費	1,000,000
託児所設置	160,000
招聘者講演者関連経費	1,000,000
運営要員人件費	1,700,000
諸経費	383,500
合計	18,458,500

寄附金募集要項

学会大会運営は、基本的に学会大会参加者の参加費で行う予定ですが、実りある学会大会を運営するために、会員の参加費のみですべての経費をまかなうことができません。そのため、大変心苦しいお願いではありますが、上述の趣旨をおくみとりいただき、ご支援を募らせていただく次第です。

記

目 的： 第 47 回日本バイオマテリアル学会大会運営費の一部
寄附金： 20,000 円/1 口 1 口以上
使 途： 第 47 回日本バイオマテリアル学会大会準備
および当日の運営費の一部として使用
申込方法： オンラインによる受付となります。本学会ホームページよりお申し込みください。
【大会ホームページ URL: <https://supportoffice.jp/jsb47/>】
後日、請求書をお送りいたしますので、指定口座へお振込みください。
なお、振込手数料は貴社にてご負担ください。

申込締切： **2025 年 9 月 12 日 (金)**

お申込みいただきました企業名をポケットプログラムおよび大会要旨集に掲載させていただきます。

以上